

♪筑紫の原に春た
けて英雄頭を…♪

“さこう KANSAI”

♪松の葉がげもいと
澄めり多布施の川…♪



↑ 母校：現在の玄関前と校舎

同窓会だより



至誠剛健

佐賀県立佐賀工業高等学校同窓会
関西支部発行 第6号(2025年9月)
〔発行責任者：坂下勝利〕



↑ 母校：懐かしい旧校門と校舎

75周年記念「さこうKANSAI交流会」を開催します

関西支部 支部長 挨拶



さこうKANSAI
支部長 坂下 勝利
(S44,電気)

親愛なる多くの同窓生の皆様のご出席のもと
～共に喜び、祝い、感謝し、そして更なる飛躍を誓う！～

関西地区在住の同窓生の皆さまには、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
さて、私たち組織が1950年(昭和25年)に発足し、以降多種多様な紆余曲折を経て、
今年で意義深い節目の75周年を迎えました。

これも偏に、同窓会本部や関係する友誼団体の皆さまの支援、更には歴代支部長を
始め、ボランティア精神による先輩役員皆様の揺るぎない献身的な努力、そして何よ
りも母校愛に満ち溢れた親愛なる同窓生の皆さまの協力と参加があつての賜物に他
なりません。これまでの75年間の永きに亘って、私たちの活動を力強く支えて頂いた
多くの皆さま方に、改めて敬意を表しますと共に、心から感謝を申し上げる次第です。

また、発足75周年記念と銘打って、ご案内の「さこうKANSAI交流会」の開催に向け、今その準備の最中で
あります。

この「さこうKANSAI交流会」が、ご来賓の皆さまを始めとして親愛なる多くの同窓生のご出席のもとで、75
年の歴史と伝統に思いを馳せ、“共に喜び、祝い、感謝する”場として、更には、“心合せ、力合せを行い、
明日への更なる飛躍を誓い合う”場として、節目に相応しい有意義な交流会になることを強く願い、ここに
皆さまのご支援とご協力を切にお願いするものです。

なお、今回の75周年を祝い、心から感謝を込めて、「さこうKANSAI交流会」の出席者を対象に、母校校章
を絵付けした焼酎グラスを、“75周年記念品”として進呈します。

また、この75周年の節目を期に、私たち「佐賀工業高等学校同窓会関西支部」の正式な組織名に、時流に
適応したシンプル、且つ誰もが慣れ親しみ易い呼び名の“愛称”を付けることに致しました。

愛称の呼び名は、“さこうKANSAI”とします。

佐賀工業高等学校 ⇒ “さこう” 同窓会関西支部 ⇒ “KANSAI”

令和7年度 第75回「さこうKANSAI交流会」ご案内

- ◆開催日：令和7年11月9日(日) 11時～14時45分(受付：10時30分～)
- ◆会 場：ホテル京阪京橋グランデ 在：大阪市都島区東野田2-1-38
- ◆会 費：10,000円 但し、初参加及び女性は7,000円。関西支部年会費(2,000円)も同時に受付けします。
*別途、「さこうKANSAI交流会」のご案内状を添付(同封)しております。



[75周年記念] 同窓会会長・学校長からのお便り

佐賀工業高校同窓会 会長 ご挨拶



佐賀工業高校同窓会
会長 酒見 紀代子
(S39,電気)

近年は、9月と言えども、季節はまだ夏。今夏も厳しい暑さが続いております。関西支部同窓生の皆さま、如何お過ごしでしょうか。日頃より佐賀工業高校同窓会にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

貴支部に於かれましては、今年で創立75周年を迎えられたとのこと、衷心よりお祝い申し上げます。顧みれば、戦後数年で同窓会を設立、まだまだ混乱した社会状況の中での支部立ち上げは、容易ではなかったことでしょう。一方で、そのような時代だからこそ、同窓の温もりが必要だったかも知れません。その後も、歴代支部長や関西地区同窓生の皆さまの熱い心とご尽力により、今日があると存じます。

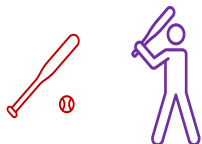
私は昨年11月に佐賀で開催されました本部総会に於いて、会長役を拝命致しました。改めまして、宜しく願い申し上げます。

昨年は、本部総会の翌日が貴支部交流会と、非常にタイトな日程で、早朝に佐賀を出発して出席させて頂きました。多彩なステージ企画等、楽しく活気溢れる「さこう KANSAI交流会」は、役員皆さまの周到な事前準備の成果と拝察致しました。

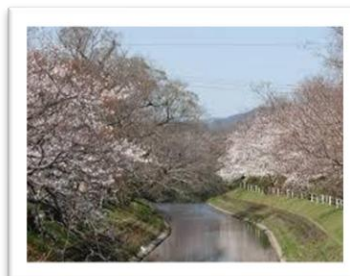
また、平素より3つの“**つなぐ**”のスローガンの下で、前向きな組織運営や、絆に繋がる工夫された各種の活動等、坂下支部長を中心とした、そのご努力に敬意を表します。

本部総会は隔年開催で、今回は来年11月7日(第1土曜日)に予定しております。貴、関西支部よりも多数のご参加をお待ちしております。

終わりに、関西支部の今後益々のご発展と、同窓生皆さまのご健勝を心よりお祈り申し上げます。



“もう一度、母校・佐工球児の
甲子園でのプレーを見てみたい!”



← 懐かしきかな!
多布施川の桜並木

佐賀工業高等学校 校長 ご挨拶



佐賀工業高等学校
校長 原口 哲也

関西支部の皆さま、発足75周年おめでとうございます。また、日頃から当校生徒へのご支援、ご協力に感謝申し上げます。

学校では、令和7年度が始まり5ヶ月が過ぎました。例年通り、今年も新3年生を中心に躍動の兆しを感じます。何かを期待できる雰囲気があります。

5月末に始まった高校総体では、ラグビーフットボール部が49回大会連続55回目の優勝を果たし、柔道男子・同女子、ソフトテニス男子、バドミントン男子が団体2位を獲得しました。個人では、陸上(100m・400H)、柔道(2階級)、バドミントン(男子シングル)で県1位となり、その他にも上位大会出場権を多数得ています。定時制通信制大会に於いても3名が、陸上や卓球で全国大会出場を決めました。

さらに、6月7日の「ものづくり」コンテスト佐賀県大会(溶接を除く)に於いては、木材加工部門1位(連覇)をはじめ、佐工が出場した全部門で入賞を果たしました。昨年度の全国2位に続く成果を期待しています。

さて、佐工では、資源の少ない日本の産業を支えてきた「ものづくり」を伝承しており、併せて、半導体やメタバースなど先端技術に触れる機会も設定しています。伝統技術と先端技術の両方に触れることは、新たな価値を生み出す自由な発想に繋がって行くと思われます。こうした動きを大切にしながら、「人々が暮らしやすい安全な社会を創造できる工業技術者を育成する」取り組みを本年も進めていく所存です。

引き続き、本校の教育活動に対し、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

そして、75周年以降も“**繋がり**”が継承される中で、同窓会の皆さまがお健やかに、お元気で過ごされますようご祈念申し上げましてご挨拶いたします。

[75周年記念] 関西支部発足75年の足跡

“佐賀工業高校同窓会 関西支部” 発足 75 周年に寄せて

今年、佐賀工業高校同窓会関西支部が、発足75周年を迎えました。
昭和25年の発足以来、同窓会活動に対する同窓生の皆さまのご理解とご協力の賜物と感謝を申し上げ、
一緒に75周年を喜び合いたいと思います。

処で、一口に75年と云っても、パソコンや携帯電話もなかった頃の同窓会の取り纏めは、今では考えられないようなご苦労があったと思われます。発足当時の支部長はじめ役員の皆さまのご尽力には、頭のさがる
思いです。

さて、皆さまは75年歴代の支部長をどの辺りまでご存知でしょうか。
ご存知ない方も多いと思いますので調べてみました。その結果をご紹介します。(敬称略)

- ▶初代:今泉 利秋(T7,機械) ▶第2代:山田 光次(T15,機械) ▶第3代:今泉 大成(T7,機械)
- ▶第4代:池田 論(S4,電気) ▶第5代:草場 宜雄(S26,電気) ▶第6代:松尾健次郎(S30,建築)
- ▶第7代:八木悠久夫(S35,建築) ▶第8代:定松 武(S41,電気) ▶第9代:坂下 勝利(S44,電気)

“意外と少ないですね！ 昭和から平成半ばまでの支部長は永く、なが〜くお世話をして頂いたんですね！”

また、たいへん僭越ではありますが、歴代支部長に成り代わりまして、関西支部同窓会の
継続の一端を担えましたことを喜び、支えて頂いた同窓生の皆さまに改めまして感謝を
申し上げます。

最後に、益々情報収集が難しくなっている昨今ですが、母校卒業生の関西圏への就職
希望者も減っているようです。このままでは、関西支部の先行きは楽観を許さない状況に
あります。皆さまの、これまで以上のお力添えをお願い申し上げまして、歴代の支部長の
挨拶とさせていただきます。

【寄稿】2025年9月 顧問:定松 武 (S41,電気)



❖平成20年代後半には、“50人越え！”の参加者があり、大盛会でした。



松尾健次郎(第6代) 八木悠久夫(第7代) 草場宜雄(第5代)

第67回佐賀工業高校 同窓会関西支部 ← “総会・懇親会”

- ・開催日: H29年11月12日
- ・開催地: 大阪太閤園
- ・参加者: **55名**

↓ ↓ ↓
歴代支部長の草場・松尾・
八木・定松・坂下、5氏も
揃っての懇親会となりました。

令和7年度 佐賀工業高校同窓会 関西支部 役員 紹介

- ❖支部長:坂下 勝利(S44,電気)
- ❖副支部長:川崎 博章(S44,建築)
- ❖副支部長:石本 博美(S47,機械)
- ❖幹事長:円城寺三十己(S48,電子)
- ❖上席理事:吉岡 信夫(S41,電気)
- ❖上席理事:島ノ江繁吉(S41,機械)
- ❖上席理事:黒田 定紀(S33,建築)
- ❖常任理事:尾崎 憲昭(S42,電気)
- ❖常任理事:園田 哲郎(S47,電子)
- ❖常任理事:真崎 福紀(S48,電子)
- ❖常任理事:井福 龍美(S49,建築)
- ❖常任理事:芹田 徳男(S49,建築)
- ❖会計監査:中島 光則(S42,電気)
- ❖顧問:八木悠久夫(S35,建築)
- ❖顧問:定松 武(S41,電気)
- ❖相談役:谷口 繁春(S32,機械)

8月8日の関西支部役員会
〔関西佐賀県事務所〕



令和6年度「さこうKANSAI」活動報告

令和6年度“第74回さこうKANSAI交流会”活動報告

令和6年11月10日(日)、大阪市都島区の「ホテル京阪京橋グランデ」に於いて、同窓生38名の出席者を
得て「第74回さこうKANSAI交流会」を開催しました。

交流会前半は、懐かしい母校の校歌を全員で元気よく斉唱した後、坂下支部長の開会挨拶でスタート。
来賓としてご出席の同窓会本部新会長の酒見紀代子様、佐賀県関西・中京事務所、関西佐賀県人会代表
の方々からご挨拶を頂き、その後、母校校長の原口哲也様から「我が母校の現状と今後について」と題し、
スライドなど交えてお話を頂きました。後輩たちの活動や懐かしい校舎も、昔と大きく様変わりしていること
を実感したあと、全員での記念撮影に臨みました。

交流会後半は、ここ数年好評の演目を組込んでの楽しい懇親の宴です。今回は鹿島銘酒「鍋島」での乾
杯でスタートし、歳を超えての同窓生同士の懐かしい語らいや、来賓の方々との歓談を時間の限り楽しみま
しました。宴途中では、日本伝統演舞の「南京玉すだれ」を、原口忠彰さん(S48,電子卒)に華やかに披露頂き、
74回を迎えた伝統ある同窓会を無事に終えることができました。



↑ 懇親会場風景



← 富嶺 前同窓会会長
永い間、ご苦様でした。
また遊びに来てくださ
い…。

“第104回全国高校ラグビーフットボール大会”活動報告

令和6年12月27日、東大阪花園ラグビー場で開幕した第104回全国高校ラグビーフットボール大会に我が
母校は、43年連続、53回目の出場を果たしました。今回は佐賀県・九州・夏季全国大会等々での戦績が振
るわず、開幕日初戦からの出場です。

1回戦の松山聖稜高(愛媛県代表)との戦いでは、相手のゴールライン間際まで何回も攻め込むも、中々得
点に繋がらず、苦戦の展開が続きました。しかし、何とか29:19で勝利し、2回戦へ駒を進めました。

2回戦は強豪の東海大大阪仰星高(大阪府代表)との対戦で、母校にとっては今大会最大の難所だと誰
もが内心予想していたと思います。しかし、試合は母校の奮闘で、両校中々得点の入らない展開となり、予
想とは逆に、前半戦は3:0で母校優勢で終了。後半も開始直後にトライを奪い10:0となり、“**これなら勝てる
ぞ!**”と誰もが思ったことでしょう。しかし、その後に2トライを奪われ、終わってみると10:14の惨敗でした。

しかし、良く奮闘しました! 応援団も大満足の大会でした!! 母校に辛勝した大阪仰星は優勝です。



← さこうKANSAI応援団
大奮闘の試合展開に
満足した皆さん…。

大阪仰星高との戦い →
良く頑張った!
スクラムからの展開が
今後の課題かなあ?



「さこうKANSAI 同好会」活動報告

“さるこう会” 70回を達成です！

世話役代表：黒田 定紀（S33,建築）

我が「さるこう会」も、今春の大阪桜宮大川沿いの“お花見会”で70回！を達成。当初は「歩こう会」として、平成30年頃に、佐賀弁の「さるこう会」に改名し、今に至っています。初代代表は、井本洋一（S32,電気）で、神戸や京都などをのんびり散策し、年数が経つ毎に参加人数も増えて盛り上がり行きました。2代目は、黒田定紀（S33,建築）です。新たに山登りの好きな人を誘い、市街近くの山登りにも行きました。**あの頃は丈夫だったなあ！**



これは7年前かな？
“箕面のもみじ狩り？”

3代目は、井手弘一（S39,機械）です。散策地域も大阪・神戸・京都と、関西一円に及ぶようになりました。**“井手さんは、“その後”に急逝！”**

4代目は、中島光則（S42,電気）です。神戸市街中心に散策し、明石・姫路辺りまで足を延ばしてきました。5代目は、再び（現在）黒田定則が担当、人数もいつの間にか25人前後まで増え、年4回開催が定着しました。今年は4月に大阪、7月は神戸、9月は京都、11月は奈良方面を計画しています。この会のモットーは**“よく呑み、よく話し、よく歩く、そしていつも楽しい愉快な会”**です。今後とも皆さんの参加を是非ともお待ちしております。**“老後の健康づくりは、先ず歩くことから！”**

“さこう歌楽おけ会” カラオケは楽しい！

世話役代表：石本 博美（S47,機械）

2017年（H29年）に発起した「さこう歌楽おけ会」も、コロナ禍の影響もあり、数年開催が出来ない時もありましたが、令和7年6月26日（木）で16回目を迎えることが出来ました。メンバーの高齢化も進み、現在は15名となりましたが、女性が2名に増えました。レパートリー50曲達成者1名、歌唱数50曲達成者2名となり、元気で歌を唄い、美味しいお酒も呑みながら、健康寿命を延ばす活動を続けています。

“皆さん！この同好会は本当に楽しかよ！出てくることを待ってるよ！”



いつも大阪京橋で唄ってます！
“貴方を待ってるよ？”

“かちがらす会” 健康維持には持ってこい！

世話役代表：尾崎 憲昭（S42,電気）

現在の会員数は15名ですが、毎年春季（5月）と秋季（10月）の年2回開催しています。過去には20人近い参加者を得て盛会でした。近年は奈良県や大阪府内での開催が定着していますが、参加者が過去に比べて半減しています。一段と高齢化が進んでいる為か定かではありませんが、どちらにしても交流会同様に若い世代の同窓会離れが大きな要因だと思います。次回は10月開催予定です。

“初参加を躊躇せずに、若い世代の人にも参加して欲しいなあ！”



18年前のかちがらす会です
“参加者19名！”

《郷土愛活動》令和7年度「関西佐賀県人会ふるさと交流会」に出席



引馬佐賀県副知事を囲んで
“はい！チーズ！”

令和7年6月7日（土）、第73回「関西佐賀県人会ふるさと交流会」が、ホテル阪急インターナショナルで233名の出席の下、盛大に開催されました。

郷里佐賀を離れ、関西に在住される方々との交流の場として、我々「さこうKANSAI」からも毎年多数の同窓仲間が出席し、故郷に感謝すると共に、楽しく各方面の方々との懇親を図っています。今年も酒見会長を始め17名が出席して楽しめました。また、我が同窓生の原口忠彰さんが、宴途中に登場され「南京玉すだれ」を披露され大喝采を拝しました。

同窓生からの便利 “どがんしとつと？ 元気にしとんね？”

“南京玉すだれ” との出会いがラッキー！

〔寄稿〕 原口 忠彰 (S48, 電子)

約30年間、会社員として働いて来ましたが、私共の会社も希望退職制度と云う制度ができたので、2003年12月に早期退職を決断し、退職後に「大道芸」と出会いました。

家の近くに南京玉すだれカルチャーが有ったので、趣味の一つとして受講して2年程した頃に、サンフランシスコでの日本人町(ジャパニースタウン)で行われた桜祭りに応募する機会があり参加をしました。日本の文化芸能(和太鼓、かつぼれ、玉すだれ等々)のパレードに参加した時に、現地の日系の方々(特に年配者)の何とも言葉では表せない、満面の笑みや喜びに物凄く感動し、親方の愛弟子となり、2008年に日本南京玉すだれ協会(八房一門会)のA級指導者を頂き、カルチャースクールの講師に、現在は協会を離れて結婚式や各種イベントでの演舞など本格的に活動を続けています。

“人生おひとり様 一回限り”を楽しみましょう。



“はい！お見事！”

少年硬式野球のボランティアをやっています！

〔寄稿〕 芹田 徳男 (S49, 建築)



“かっこいいなあ！”

毎年、交流会のお誘いを受けていながら、昨年初めて参加させて頂きました。当日は佐工時代の学窓生活やクラブ活動(私は剣道部)の思い出話など、皆様にフレンドリーに接して頂き、楽しい時間を過ごす事ができました。

思えば、卒業してから50年以上も建築一筋で従事できたのも母校のお陰と、感謝しています。現在は建設会社に隔日で勤務する傍ら、休日には全国規模の少年硬式野球連盟の役員として、ボランティア活動にも携わっています。

今年度より関西支部の新理事として、微力ながらお手伝いをさせて頂くことになりました。今まで交流会未参加の方も、今年は是非参加して頂き、昔話に花を咲かせましょう。

生涯卓球で老後を楽しんでいます！

〔寄稿〕 尾崎 憲昭 (S42, 電気)

早いもので、卓球を始めてから約60年になります。

会社に卓球場があり、休憩時間等に手軽なスポーツとして卓球を遣ってきました。

その後、50歳を契機に卓球クラブに入り、本格的に卓球に取り組みました。

私の居住する堺市では老若男女含めて、各種の卓球大会が盛んです。これらの大会に私も積極的に参加して来ましたが、ただ70歳を過ぎた頃からは監督業に注力するようになりました。現在のクラブメンバーは25名です。大学、高校の卓球経験者が約半数を占めており、レベルは高く、最高齢は82歳です。

卓球は、高齢者にとって健康・認知症予防に有効なスポーツと云われています。

これからも生涯スポーツとして取り組んでいく所存です。



“元気もりもり！”

徐々に老後の生き甲斐を広げています！

〔寄稿〕 井福 龍美 (S49, 建築)



“がんば大阪のファンです！”

佐賀市川副町出身です。早いもので佐工建築科を卒業して半世紀が過ぎました。大阪の建築会社に就職し、数々の著名な建築物の施工に携わって来ましたが。

家族も2男1女の子供にも恵まれて、それなりに幸せを感じながら仕事に没頭する日々が多く、今では、家族に苦勞を掛けたなあ！？と反省しつつ、退職後は家族との時間を多くとるように極力努めています。

一応、建築家としての誇りもあり、歴史ある神社や仏閣などを廻ることや、写真を撮るのが好きで、余暇が出来たらドライブの傍ら楽しんでおります。また、有明海や筑後川の近くで育ったこともあり、以前から釣りにも興味があって、時々釣りも楽しんでいます。

この度、さこうKANSAIの役員を仰せつかり、同窓生の皆さまとも幅広く老後の時間を共有できるよう活動をしたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

「さこうKANSAI」今後の活動計画

3つの「つなぐ」（継ぐ、繋ぐ、絆ぐ）活動の推進 ～ “共感と参加” を呼ぶ “さこうKANSAI” を目指して～

【活動期間：2026年1月～2027年12月（2年間）】



本頁では、さこうKANSAI支部長の来年度（活動期間：2年間）に向けての思いをお伝え致します。 【寄稿】 2025年9月 さこうKANSAI支部長 坂下 勝利

↓ ↓ ↓ ↓
来年以降も上記スローガンのもと、引続きこの具現化目標を「組織基盤の強化、組織活動の拡充、組織風土の醸成」と定め、これまでの会務や活動に対し、「継続、廃止、改変、新設」との視点で総点検を行い、その目標達成に全力を挙げます。

特に、この2年間でこれまでのスローガンに込めた“**想い実現の集大成**”の期間と位置付けし、次の「その1」～「その4」に提示した活動項目の課題解決に注力します。

「その1」 減少傾向に歯止めを掛け“増”に転じる活動項目

- ①「支部会員登録者」の“増”に努めます。（関西地区在住の未登録者への促進）
- ②「返信ハガキ（交流会出席確認、会員情報）返信者」の“増”に努めます。
- ③「年会費（2,000円）納入者及び一般寄付（任意）協力者」の“増”に努めます。
- ④「ラグビー激励金（寄付金）協力者（2,000円以上）」の“増”に努めます。
- ⑤「さこうKANSAI交流会」の出席者“増”に努めます。
- ⑥「さこうKANSAI同好会」活動の会員及び参加者の“増”に努めます。



「その2」 更に運営強化し“共感と参加”を目指す活動項目

- ①「さこうKANSAI交流会」の運営を強化します。
 - ▶第76回⇒日程 2026年11月15日（日）、場所 ホテル京阪京橋グランデ（予定）
 - ▶第77回⇒日程 2027年11月14日（日）、場所未定
- ②「さこうKANSAI同好会」活動の運営を強化します。
 - ▶「かちがらす会」の活動推進⇒年2回。5月、10月の第2水曜日
 - ▶「さるこう会」の活動推進⇒年4回。4月、6月、9月、11月の土曜日
 - ▶「さこう！歌楽おけ会」の活動推進⇒年4回。2月、5月、8月、11月の第3水曜日



「その3」 ルーティン化を加速し“会務を定着化”させる活動項目

- ①支部活動を記録した各種資料、データー、写真、情報を電子データー化して、一元管理する「支部資料共用フォルダー」に格納、保持する活動を定着化します。
- ②「同窓会本部のホームページ（HP）」を有効活用した広報活動を定着化します。



「その4」 議論を深めて“結論を見い出す”積み残した活動項目

- ①現状の「決算期間（10/1～9/末）」「活動期間（1/1～12/末）」「さこうKANSAI交流会開催時期（11月第2週）」を総合的に検証し、これらの最適化を検討します。
- ②居住地と開催場所を近くにすること（安・近・短）で、「出席者“増”が見込まれる」と確信し、さこうKANSAIのフィールドを幾つかにブロック化した「分散開催」の実現性を検討します。

さあ！ これからも、力合わせ、心合わせて、“さこうKANSAI”を盛り上げましょう！

「いつも ご支援 ご協力を ありがとうございます」

令和6年度「年会費」 & 「ラグビー激励金」納入ご協力者

❖ 令和6年度 さこうKANSAI(同窓会関西支部)「年会費」納入者

- ・江頭利夫(S29,電) ・片山博己(S30,電) ・式町和好(S32,機) ・諸田 實(S32,機)
- ・谷口繁春(S32,機) ・黒田定紀(S33,建) ・内田拓雄(S35,建) ・楞野正憲(S35,建)
- ・楠田直彌(S35,建) ・平松幸男(S35,建) ・八木悠久夫(S35,建) ・大塚 清(S37,機)
- ・鐘ヶ江忠義(S37,機) ・松尾弘之(S37,機) ・向 政文(S38,機) ・橋本英樹(S39,機)
- ・村木輝二(S39,機) ・上原恒夫(S39,電) ・大木邦昭(S40,電) ・境 和美(S40,機)
- ・城 正(S40,機) ・島ノ江繁吉(S41,機) ・田中敏宣(S41,建) ・定松 武(S41,電)
- ・吉岡信夫(S41,電) ・尾崎憲昭(S42,電) ・中島光則(S42,電) ・野田 平(S43,子)
- ・富吉末樹(S43,探) ・中島則夫(S44,機) ・福田久義(S44,機) ・川崎博章(S44,建)
- ・坂下勝利(S44,電) ・村山武博(S44,電) ・山下安雄(S47,電) ・秀島正司(S47,建)
- ・永岩勝俊(S47,子) ・中山 豊(S47,子) ・園田哲郎(S47,子) ・石本博美(S47,機)
- ・兵頭虎宏(S47,機) ・内田美三孝(S47,金) ・円城寺三十己(S48,子) ・真崎福紀(S48,子)
- ・原口忠彰(S48,子) ・村上 毅(S48,子) ・井福龍美(S49,建) ・芹田徳男(S49,建) (以上, 48名)



会計担当理事
真崎 福紀

★「関西支部・年会費」は、毎年「さこうKANSAI交流会」のご案内時に、ご協力をお願いしています。

なお、この「関西支部・年会費」は、関西支部活動の原資となっています。同窓会本部の年会費とは別物です。

❖ 令和6年度・第104回全国高校ラグビーフットボール大会出場「激励・寄付金」納入者

- ・西村 強(S26,電) ・牛島 勇(S28,電) ・江頭利夫(S29,電) ・片山博己(S30,電)
- ・諸田 實(S32,機) ・谷口繁春(S32,機) ・黒田定紀(S33,建) ・八木悠久夫(S35,建)
- ・平松幸男(S35,建) ・楞野正憲(S35,建) ・式町和弘(S35,機) ・松尾弘之(S37,機)
- ・鐘ヶ江忠義(S37,機) ・中島好昭(S37,建) ・福地國義(S38,建) ・橋本英樹(S39,機)
- ・村木輝二(S39,機) ・上原恒夫(S39,電) ・大木邦昭(S40,電) ・定松 武(S41,電)
- ・吉岡信夫(S41,電) ・吉富正巳(S41,電) ・島ノ江繁吉(S41,機) ・田中敏宣(S41,建)
- ・尾崎憲昭(S42,電) ・中島光則(S42,電) ・江口文生(S43,電) ・野田 平(S43,子)
- ・富吉末樹(S43,探) ・福田久義(S44,機) ・川崎博章(S44,建) ・坂下勝利(S44,電)
- ・村山武博(S44,電) ・古賀時男(S46,電) ・石本博美(S47,機) ・兵頭虎宏(S47,機)
- ・山下安雄(S47,電) ・園田哲郎(S47,子) ・真崎福紀(S48,子) ・村上 毅(S48,子)
- ・円城寺三十己(S48,子) ・井福龍美(S49,建) ・木林裕美子(会友) (以上, 43名)



母校支援担当理事
園田 哲郎

★皆さまからご寄付頂きました「激励金」は、同窓会本部～佐賀工業高校へ寄付を致しました。(令和6年12月27日付)

随 想

♡ 皆さんの活躍を応援しています！ ♡
～老後は、“日々是好日”で頑張りましょう。～

年々、歳をとる毎に月日の流れを早く感じるようになるのは社会的通念！ 余り先の事は考えまいと思いつつ、身の周りから発せられる情報には、5年先！、10年先！には、“こうなる！”、“ああなる！”とかの話が多々伝わってくる。然し、人の寿命を考えると、自分は、その頃ははどうしてるのかなあ？ と、ふと思ひ浮かべることが多くなってきた。

現役時代の苦しみが多かったからこそ、「老後はもっとゆつくりと、自分の遣りたい事をして、日々を楽しみたい！」と願ひ続けているけれど、中々思うようにはいかないものだ？

“この同窓会だよりを読まれている皆さんは、老後をどのように楽しんでいきますか？”

「楽しみは周りの人に語り、広めてこそ価値がある」と思います。今、自分が遣っていること、楽しんでいる事を、もっと周りの人や身内に伝えるようにしてみませんか？ きっと老後の生き甲斐にもなると思います。

最後に、この「さこうKANSAI同窓会だより」での交流の意義を、皆さんと共有し続けて行くために、同窓生の多くの方々との出会いを願っています。また、この編集を手伝って頂くことも願ひ、この75周年記念号のあとがきとさせていただきます。 ～皆さんからの情報、お便りをお待ちしております。～ “(｡◕‿◕｡)”



広報担当理事
島ノ江 繁吉